

取組内容説明資料

令和7年2月

第10回 留萌川減災対策協議会

第10回 留萌川流域治水協議会

留萌開発建設部 取組内容

令和6年度の取組(留萌開発建設部)

令和6年度の取組内容

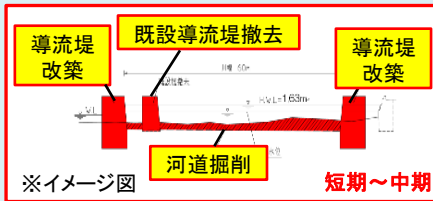
- 洪水を河川内で安全に流す対策【減災】
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

留萌川の河川整備

大きな降雨が生じた場合でも氾濫を防ぐため、導流堤改築や河道掘削を実施



導流堤改築の実施状況



導流堤改築のイメージ図

- 情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

水防災の意識向上

るもい川まつりでパネル展示による流域治水の広報、小学校にてマイ・タイムラインの作成支援を実施



るもい川まつりでのパネル展示・説明



マイ・タイムラインの作成支援状況

- 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

迅速な水防活動のための取組

関係機関との密接な連携を図り、洪水時に迅速かつ的確な水防活動を行うため、講習会や合同巡視を実施



水防技術講習会の実施状況



合同巡視の実施状況

- グリーンインフラの取組【流域治水】

河川環境に関する取組

留萌川の環境を学ぶ、触れ合う活動として小学校での河川環境学習、自然保護活動としてやまべの稚魚や発眼卵放流を実施



R6.7 緑丘小学校・潮静小学校
河川環境学習の実施状況



R6.10
やまべの発眼卵放流の実施状況

令和6年度の取組(留萌開発建設部)

令和6年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■洪水を河川内で安全に流す対策【減災】

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

○導流堤改築、河道掘削を実施

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

○スマートフォン版「川の防災情報」をH28年度より供用中

○洪水情報のプッシュ型配信を平成29年5月1日より開始

○警戒レベルの追記（R1.5～）

○水防拠点の整備に向けた検討を実施

■被害範囲を減少させるための対策【流域治水】

○リスクマップ（浸水頻度図）を令和4年度より公表

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○避難経路の検討支援

○情報伝達訓練を実施

○留萌市内小学校でマイタイムライン作成のサポート実施

○るもい川まつりで来場者対象にマイタイムラインの説明

○要配慮者利用施設における避難確保計画作成・訓練に必要な情報を収集し、取組機関へ情報提供

○避難場所等の確保・訓練等に必要な情報を収集し、取組機関へ情報提供

○流域タイムラインの活用

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○留萌市内の小学校で防災教育を実施

○9月に関係機関と水防技術講習会を実施

○浸水想定区域図や水ビジョンに基づく取組状況等をHPIにより公表

○ハザードマップを防災教育等で紹介

○イベントに参加し広報

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○減災対策協議会（幹事会）等を通じ、最新の水防資機材確保状況を関係機関に情報提供

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

○最新の情報により、重要水防箇所の見直しを実施

○関係機関とともに重要水防箇所の共同点検を実施

■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○留萌川排水準備計画（排水作業手順書）の共有

○減災対策協議会（幹事会）において、出動要請に必要な事項を説明

○排水作業計画を参考とした関係機関の連絡体制および調整方法の確認

○排水に関する資機材の点検

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○流域治水のポスターを作成、掲示

○流域治水に関する説明

■グリーンインフラの取り組み【流域治水】

○河川環境調査による生息・生育環境を確認

○小学校での河川環境学習支援

○河川協力団体によるやまべの稚魚放流支援

○るもい川まつりを開催

○サイクリングルートマップの更新検討

留萌振興局 取組内容

令和6年度の取組(留萌振興局)

令和6年度の取組内容

● 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

タルマップ川の河道掘削

大きな降雨が生じた場合でも氾濫を防ぐため、タルマップ川で工事着手に向けた調査を実施



タルマップ川位置図



河道掘削計画

● 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

農用地整備・森林整備

水田の貯留機能確保のため、農業用排水施設や農用地整備の整備を実施。森林機能の早期回復のため、本数調整伐を実施



農業用排水路の施工状況



本数調整伐の実施状況

● 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

砂防関係施設等の整備

河川への土砂流出や市街地等を土石流から守るため、砂防等関係施設の整備を実施



急傾斜地崩壊対策施設



砂防堰堤

● 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

防災授業への講師派遣

留萌高等学校が実施する防災授業の支援のため講師を派遣し、避難所運営ゲーム(Doはぐ)を実施



R6.10 留萌高等学校



R6.10 留萌高等学校

防災授業の実施状況

令和6年度の取組(留萌振興局)

令和6年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

- 河道掘削に向けた調査(タルマップ川)
- 砂防等関係施設の整備
- 農地の大区画化に合わせて畦畔の盛土を行い、水田の貯留機能を確保
- 農業用排水路の床下げ及びトラフ装工(整備)を実施
- 間伐(保育伐搬出)による水源涵養等多面的機能の増進(継続)

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 留萌川流域タイムラインを関係機関と情報共有
- 留萌ダム洪水対応演習に参加

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 10月29日に、留萌高等学校が実施する防災授業の講師として、避難所運営ゲーム北海道版「Doはぐ」の体験授業を実施。
また、その中で平時からハザードマップを確認することの重要性について周知
- 避難所運営に係る講習会へ参加

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

- 令和6年度留萌市土砂災害防災訓練に参加
- 令和6年度留萌市市民防災訓練に参加
- HPによる情報発信、啓発ポスター掲示など、水防災意識啓発のための広報発信

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 流域治水に関するポスター等の掲示及びHP等での広報による情報提供

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 6月11日に実施された、留萌川の重要水防箇所の合同巡視に参加
- 令和6年6月25日実施の留萌管内防災行政ネットワーク連絡会議において、災害派遣要請に係る調整方法を関係機関と共有
- 水防資機材の備蓄状況を関係機関と情報共有

■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

- 減災対策協議会へ参加し、関係機関と情報共有

留萌市 取組内容

令和6年度の取組(留萌市)

令和6年度の取組内容

- 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

「緊急告知防災ラジオ」の運用

住民への迅速な情報伝達に資するよう、市職員・消防署職員による緊急割込み放送訓練を定期的の実施



緊急割込み放送訓練の実施状況

留萌市からのお知らせ	
エフエムもえるにおける緊急割込み放送訓練について	
1 訓練実施日時	毎月第1の水曜日 午前10時40分
2 下半期(10月～3月)の訓練予定日	実施予定日
令和5年10月25日(水)	11月29日(水)
12月27日(水)	令和6年1月31日(水)
2月28日(水)	3月27日(水)
3 訓練の実施内容	
エフエムもえるの放送設備を模擬し、訓練を実施	
4 その他	
(1) 緊急告知放送ラジオが自動で起動いたしますので、お持ちのラジオの電源スイッチが故障している場合は、お持ちのラジオの電源スイッチを事前に確認をお願いします。	
(2) 訓練実施の要請は、市役所窓口となります。	
(3) 緊急告知放送ラジオの電源が正常に動作しない場合は、事前に修理依頼をお願いします。	
皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。	
留萌市防災対策課 防災対策係 電話 011-220-5005 まで	

洪水ハザードマップ、避難情報内容等の周知

洪水ハザードマップ、避難情報内容等の周知のため、転入者・来庁者向けてハザードマップの配布、町内会向け防災講話を実施



洪水ハザードマップの配付



防災講話(お茶の間トーク)の実施状況

防災訓練・教育の実施

留萌市の災害・社会の特性知識を知り、平時や災害前に必要な準備をし、自然災害から身を守るため、市民・子どもに向け防災訓練・防災教育(1日防災学校)を実施



留萌市民災害防災訓練実施状況



留萌市土砂災害防災訓練



子ども向け防災教育の実施状況



令和6年度の取組(留萌市)

令和6年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

- 農業用排水施設及び農用地整備等（農地整備事業 るもい地区）
- 北海道発注の3・4・18見晴通改築工事に合わせて、同区間に雨水管を整備
- 水田等の貯留機能有効活用に向けた情報収集

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 津波浸水想定区域内及び留萌川上・中流域並びに75歳以上一人暮らし高齢者世帯に対し、FM電波を使用した緊急告知防災ラジオの配布を継続
- 留萌市公式LINEの活用や防災連絡員への電話連絡など多様な情報伝達手段を利用

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■被害範囲を減少させるための対策【流域治水】

- 想定最大規模降雨による雨水出水浸水想定区域の検討
- 地域防災計画の改訂と合わせ、新たな浸水想定や災害リスク等を踏まえた各種避難計画の更新に向けての協議を実施

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 令和6年5月15日洪水対応演習（留萌ダム）に参加
- 令和6年7月24日堤防決壊時の緊急対策シミュレーションに参加
- 各種防災計画に基づく訓練の実施・検証
- 職員防災行動マニュアルの見直しの実施

■被害範囲を減少させるための対策【流域治水】

- 立地適正化計画作成に向けての検討

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 防災訓練や町内会単位での防災講話を通じたマイタイムラインの住民周知
- 地域防災計画はR6年度中の改訂に向けて現在見直し作業中
- 避難行動要支援者の名簿を作成し、消防・警察・自治会長等の関係機関に配布
- 個別避難計画作成数増加に向けた計画作成方法の検討
- 地域防災計画に記載されている要配慮者利用施設への訓練実施状況の照会とともに、避難確保計画の更新に向けた各種防災情報の提供

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○ハザードマップを活用した各ハザードの周知

- 新たな浸水想定等を踏まえたハザードマップの作成・周知方法の検討
- 重ねるハザードマップ等の活用方法について周知

○1日防災学校の実施（R6年度留萌中学校）

○町内会単位や、各学校等での防災講話を実施

- 市広報誌への防災コラムの掲載（毎月）
- 市HPにて住民の意識啓発に係る情報を掲載

○コミュニティFM放送を活用した災害情報伝達訓練の毎月実施による住民の防災意識の高揚

○土砂災害危険地域住民向け土砂災害防災訓練の実施

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 令和6年6月11日関係機関と合同で留萌川重要水防箇所を巡視
- 水防資機材の確保状況を関係機関へ提供、情報共有
- 各消防団施設や公共施設における消防団員募集ポスターの掲示などの広報活動の実施
- 防災会議及び防災訓練等で自衛隊と適宜情報共有を図るとともに、研修会への参加によって災害派遣に係る調整方法等を整理

■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

- 重要水防箇所巡視等を通じて、必要な資機材・設備の検討
- 防災会議及び防災訓練等で関係機関と情報共有・協議

■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項【減災】

- 防災ガイドマップ等の配布を通じ、水害リスクに関する情報共有を図るとともに、過去の水害履歴等を整理し、共有することで耐水化を促進

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○流域タイムラインの運用及び改善

- 土地等の購入にあたってのハザードマップなどによる水災害リスク情報の提供

○自主防災組織に対する設置及び運営助成金の交付

○自主防災組織地域防災活動助成金の交付

■グリーンインフラの取り組み【流域治水】

- るもい川まつりを開催

旭川地方気象台 取組内容

令和6年度の取組(旭川地方気象台)

令和6年度の取組内容

- 情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】、 ●平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

上川・留萌管内防災連携TVによる 気象解説

平時及び緊急時の管内市町村等への気象等解説や情報共有を行なうなど「顔の見える関係」の構築・深化を図ることを目的に、上川・留萌各振興局及び旭川・留萌各開発建設部との5機関共催で、『上川・留萌管内防災連携TV』を開催。平時は週一回、警報級の可能性が高まった時などに臨時開催を実施



2024年7月22日(月) 臨時
上川・留萌管内防災連携TV
本日の解説：旭川地方気象台

上川・留萌管内防災連携TVの実施状況

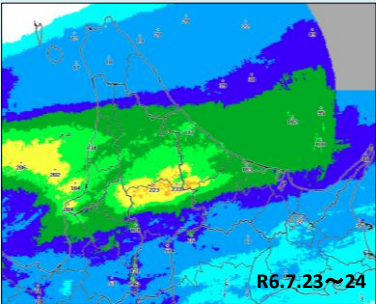
市町村との大雨事例振り返り

気象台の発表する防災気象情報の今後の改善等を目的に、当時の気象状況や自治体における防災対応等の振り返りを複数市町村と実施

「線状降水帯による大雨」の呼びかけの改善

令和6年5月から、線状降水帯による大雨の可能性が高いと予測した場合の気象情報を、地方単位から府県単位に絞り込んで発表するように改善

令和6年8～11月



令和6年大雨事例の降雨分布



「北海道地方では」
から「○○地方では」
へ絞り込んで発表。

大雨に関する上川・留萌地方気象情報 第〇号
○年○月○日○時○分 旭川地方気象台発表
<見出し>
上川・留萌地方では、○日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害
発生の危険度が急激に高まる可能性があります。
<本文>
…(中略) …

令和6年度の取組(旭川地方気象台)

令和6年度の取組内容

: 前頁で紹介した取組

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

- 国土交通省の水害リスクラインと、気象庁の洪水キキクルを気象庁HPで統合表示できるように改善 (R5. 2から運用)
- 洪水情報のプッシュ型配信をH29. 5から運用

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 大雨特別警報発表、警報への切替時の留萌川洪水予報(臨時)発表訓練(R6. 5. 15)
- 指定河川洪水予報の氾濫危険情報を予測でも発表をR4. 6から運用
- これまで、線状降水帯の大雨の可能性を半日前から呼びかけをしてきた。今年度より対象地域を地方単位から府県単位に絞り込んで呼びかける改善(北海道地方から上川・留萌地方へ) (R6. 5)

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 1日防災学校への協力等機会をとらえて実施
- Zoomを活用した町等への気象解説を、上川・留萌各(総合)振興局及び旭川・留萌各開発建設部との5者連携・協力とし、気象解説と情報共有を実施
- 顕著事例について、気象台の発表する防災気象情報の今後の改善等を目的に、市町村と振り返りを行っている
- 土砂・洪水災害を想定したワークショップを自治体職員を対象に機会をとらえて行う

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

- コミュニティFMで定期的(月2回)に気象防災の普及啓発を実施
- HPを活用した気象防災の普及啓発を実施

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 留萌開発建設部が開催する水門等水位観測員会議における講話対応 (R6. 11)

留萌南部森林管理署 取組内容

令和6年度の取組(留萌南部森林管理署)

令和6年度の取組内容

● 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

森林の水源涵養機能の維持・向上のための森林整備等

国有林において伐採・保育作業等の森林整備事業を実施

- 伐採作業 : 植栽木の成長に伴い、植栽木間の競争が生じていることから、間伐により光環境を改善し、森林機能の増進を図る
- 保育作業 : 植栽木が周囲の植生に被圧されないよう草を刈り払う作業(下刈)等を行い、森林機能の増進を図る

整備前



整備後



伐採作業による森林整備の実施状況

整備前



整備後



保育作業による森林整備の実施状況

その他構成員の取組内容

令和6年度の取組(その他構成員)

■消防

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 災害時等での関係機関との連絡体制の強化を図るため、訓練に参加
- 情報伝達訓練へ参加し、関係機関との情報共有を図る
- 自治体が実施する避難訓練に参加、避難訓練結果の確認
- 避難訓練で消防的観点から指導・助言
- 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
- 自治体等が開催する水災害避難訓練や防災教育・講習会等への参加・支援
- 水防技術講習会、水質事故対策訓練への参加
- 訓練や講習会で情報を共有
- 消防主催のイベント等で情報を発信
- 情報伝達体制を適宜強化・改良
- 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】
- 留萌川重要水防箇所合同巡視に参加
- 昨年同様、災害時に異状なく使用するため、資器材の維持管理を徹底
- ポスター掲示などを通じて、消防団員の募集・指定の促進

■北海道警察

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 水害を含めたあらゆる災害事象について、平素から各関係機関と共同で訓練を実施するなど、防災担当者と連絡を密にし、災害対処体勢を確立
- 自治体等が主催する防災会議や各種訓練等に参画、訓練結果の確認
- 交番、駐在所勤務員への避難場所や避難経路等にかかる防災教育を実施し、地域住民に対する防災広報を推進
- 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
- 自治体や町内会等が主催する防災訓練や防災教育、各種集会等に参加し、講話やDIG訓練を実施
- ホームページ等を活用した情報提供により広報の充実
- ミニ広報紙や各種イベント時による街頭啓発
- 施設管理者に対する防災教育の推進
- 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】
- 留萌開発建設部が実施する、重要水防箇所の見直し状況及び共同点検の成果を確認、周知徹底
- 各種災害の危険箇所を確認し災害警備計画を更新

■自衛隊

：写真で示した取組

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 災害派遣の可能性を踏まえ、部隊が活動し得る道路情報を収集するとともに、道路管理者等各機関との連携を重視
- 各自治体が定める防災計画等により、避難経路及び避難経路を確認
- 各機関、自治体等が主催する防災会議及び防災訓練に参加し、連携を強化
- 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
- 自治体等が開催する防災教育等への参加・支援を実施
- 自治体等が主催する水災害避難訓練への参加・支援
- 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】
- 留萌開発建設部が実施する、重要水防箇所の見直し状況及び共同点検の成果を確認
- 水防訓練や講習会の開催結果を確認
- 災害派遣資機材等の確認、整備
- 自衛隊の災害派遣に関する調整要領等について振興局及び自治体等に情報提供
- 状況により、留萌振興局及び各自治体の災害対策本部等に連絡幹部を差出



留萌市民災害防災訓練



留萌市海上防災訓練



重要水防箇所の合同巡視（共同点検）
の実施状況

防災訓練の実施状況